



音更町 株式会社 柳月 『三方六などのお菓子をシンガポールへ』

【主な品目】

和菓子・洋菓子

【主な輸出先国・地域】

シンガポール等

【輸出に取り組んだ経緯と概要】

- ◆当社は十勝地域において70年以上の歴史を持つ和菓子・洋菓子メーカー。
- ◆2012年に中小企業家同友会で実施されたシンガポールでのPR、テスト販売にて好評を博したのをきっかけに、現地デパートでの物産展に出展をスタート。2018年まで継続的に出展し売上を伸ばし続けた。
- ◆そのような人気を背景に、JETRO等の協力を得ながら常設店の開店準備を進め、2018年にシンガポール常設店をオープンし、現在も継続的な輸出を行っている。

【輸出実績】（平成24年より輸出開始）

	輸出量(kg)	出荷時期
令和5年	4,000	通年
令和4年	6,500	
令和3年	8,500	



シンガポールで
販売している三方六

【輸出に取り組む際に生じた課題及び対応】

- 単発の物産展から輸出に取り組み始めた。通常、現地催事の出展は話題作りのため継続的な出展は難しいとの事が多い様だったが、当社は常に目新しい商品を投入することで順調に売り上げを伸ばした。
- 現地では食感や味覚の好みが想定とは全く違った。商品の説明方法を変えたり、試食意見を踏まえ、現地好みの味で商品開発をしたりと工夫を続けた。



2018年にオープンした
シンガポール常設店

【今後の課題・展望】

- 輸送コストの効率化に向けて周辺国にも着目。
- アフターコロナで市場環境に変化が出てきていることから、新たな需要の創出が課題。また、現地での効果的な宣伝手法も模索する。